

同窓会涉外委員会フォーラム 2022

～現在の政治状況と歯科界の課題～

開催日時：2022年10月12日（水）19:30～

開催形式：WEB開催（予定）

司会：川越 元久(平成元年卒、東京歯科大学同窓会渉外部渉外委員会委員長)

講師：

島村 大(昭和60年卒、参議院議員)

田口 円裕(前厚生労働省医政局歯科保健課長、東京歯科大学歯科医療政策学教授)

講演後には座談会を予定しております。

「歯科と政治と霞が関」 島村 大

今年4月に診療報酬が改定され、5月にはウクライナ情勢により金パラ価格が緊急改定されました。歯科診療と政治は、どのように関わっているのでしょうか。

コロナ禍10ヶ月間の厚生労働大臣政務官、ワクチン担当大臣政務官の経験も踏まえ、歯科の現場、政治の永田町、厚労省や財務省の霞が関、この3点の関係を紐解きます。



「歯科保健医療行政の方向性」 田口 円裕

今年の6月閣議決定された、国の政策や翌年度の予算編成の基本的な方向性を示す「経済財政運営と改革の基本方針2022」では、「生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）の具体的な検討」や「歯科保健医療提供体制の構築と強化」が位置づけられています。

今回は、歯科保健医療政策の方向性について、これまでの経験を踏まえて、お話ししたいと考えています。



お申し込みは
こちらから
お願い致します。

